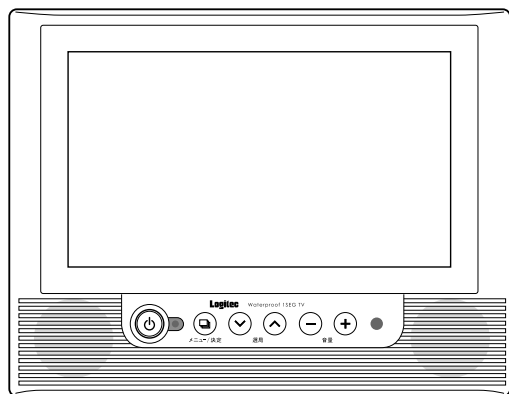


Logitech

防水ワンセグテレビ

ユーザーズマニュアル

LTV-1S700WP



本製品は日本国内専用です。

このたびはロジテック防水ワンセグテレビをお求めいただき、ありがとうございました。
はじめにこのユーザーズマニュアルをよくお読みいただき、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

目次

| | |
|---------------------|---|
| 安全上のご注意 | 3 |
| 使用上のご注意 | 7 |
| ワンセグ放送について | 7 |
| 防水について | 7 |
| 液晶パネルについてのご注意 | 8 |
| お手入れ | 8 |
| 同梱品の確認 | 8 |

■ 準備

| | |
|--------------------------|----|
| 各部の名前と基本操作 | 9 |
| 設置する | 11 |
| スタンドを使った設置 | 11 |
| 取付台座を使った設置（浴室の壁など） | 11 |
| 電源について | 12 |
| 充電機で使う | 12 |
| 家庭用電源で使う | 12 |
| アンテナを接続する | 13 |
| ロッドアンテナの接続 | 13 |
| 外部アンテナの接続 | 13 |
| チャンネルを登録する | 14 |
| はじめてお使いになる場合 | 14 |
| チャンネルを再登録する場合 | 15 |

■ テレビを楽しむ

| | |
|-------------------------|----|
| テレビを見る | 17 |
| チャンネルリスト・番組表を表示する | 18 |
| 各種設定をする（メニュー画面） | 19 |

■ その他

| | |
|------------------|-----|
| 故障かな、と思ったら | 21 |
| 主な仕様 | 22 |
| アフターサービス | 23 |
| 保証書 | 裏表紙 |

安全上のご注意

■ 本製品を正しく安全に使用するために

- ・ 本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・ 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■ 表示について

この「安全上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



警告

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



注意

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



感電注意

三角のマークは何かの注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示される場合もあります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。



警告



- 自動車などの運転中は液晶テレビを絶対に見ない
交通事故の原因となります。



- 歩行中に液晶テレビを見ない
けがや、交通事故などの原因となります。



- 液晶パネル部に強い衝撃を与えない
液晶パネル部は、強い衝撃により破損すると内部の液体（液晶）が漏れる場合があります。このような場合、液体を口にしたたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないようにご注意ください。けがややけどの原因となります。万一、目や口に入った場合は、速やかに水ですすぎ、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類についた場合は、アルコールなどでふき取り、石鹸で洗い流してください。



- 次のような場合はすぐに使用を中止する
使用を中止したら、ACアダプタをコンセントから抜き、23ページにある弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因となります。
 - 本機を落としたりぶつけたりして破損した場合
 - 本機や付属のACアダプタから煙が出ている場合
 - 本機や付属のACアダプタから変な臭いがする場合
 - 本機や付属のACアダプタが異常に発熱している場合



- 雷が鳴り出したら、アンテナやACアダプタの差し込みプラグには絶対に触れない
感電の原因となります。



- 本機を分解したり、改造したりしない
故障、火災や感電の原因となります。
分解の必要が生じた場合は、23ページにある弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。



- 本機を火の中へ投入しない
破裂による大けがや火災の原因となります。



警告



● 浴室や台所、海岸や水辺での使用時、降雨や降雪時などに使用する場合は次のことを守る

- 本機の内部に液体や金属片などの異物が入ると、火災や感電の原因となります。端子カバーを確実に取り付けてご使用ください。
- 湿気の多い状態で本機を長時間放置しないでください。火災や感電の原因となります。
- 浴室暖房・乾燥機のご使用中は、本機を浴室内に入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源には必ず内蔵充電機をお使いください。ACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となります。



注意



● 本機を次のような場所に置かない

火災や感電、または落下によるけがの原因となります。

- ぐらついた台の上や高い棚など、不安定な場所
- ほこりの多い場所
- 調理台など油煙があたるような場所
- じゅうたんや布団の上など



ケガに注意

● アンテナを使用するときは周りに注意する

人がたくさんいるところで使用するときには、誤ってアンテナが目などに当たり、けがの原因となることがありますのでご注意ください。

特に外部アンテナは、机上や壁面などに設置する場合、位置や高さに充分ご注意ください。

安全上のご注意

ACアダプタについて



警告



ACアダプタは使いかたを誤ると火災や感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。

- AC100Vのコンセント以外で使用しない。
- 指定以外のACアダプタを使用しない。
- 濡れた手でACアダプタに触れない。
- 水や液体などがかかるような場所では、ACアダプタを使用しない。
- 電源コードに重いものをのせたり、無理に曲げたり、引っばったりしない。
- 電源コードを加工しない。
- プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。
- 長時間使用しないときは、プラグをコンセントから抜く。
- プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない。

電池について



警告

本体には内蔵充電電池を、リモコンにはコイン型リチウム電池 (CR2025) を使用しています。使いかたを誤ると、液もれによる周囲の破損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。取り扱いの際は、以下の事項をお守りください。



電池を飲み込まない

本機やリモコンは小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



リモコン用の電池は充電しない

この電池は充電できません。無理に充電を試みると、変形・漏液・発熱・火災の原因ともなりますのでおやめください。



電池から出た液体には触れない

万一電池から漏れ出した液体が目や口、肌に触れた場合、こすらずに水道水などできれいに洗い流し、すぐに医師にご相談ください。

■ 廃棄について

本体の充電電池を廃棄する場合

本製品は内部電池にリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。本製品を廃棄する場合は、23ページにある弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。

リモコンの電池を廃棄する場合

コイン型リチウム電池を廃棄する際は、⊕極と⊖極を絶縁テープで覆い、お住まいの地方自治体で定められた方法に従い、「使用済みリチウム電池」として廃棄してください。

ワンセグ放送について

本製品では、手軽に地上デジタルテレビのワンセグ放送をお楽しみいただけます。
地上デジタルワンセグ放送の受信可能地域や放送開始スケジュールなどは、下記ホームページで
ご確認ください。

社団法人デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

! ご注意

- ・本機はデジタルワンセグ専用チューナーを内蔵しています。アナログ放送やフルセグ放送は受信できません。
- ・本機はデータ放送や双方向機能には対応しておりません。
- ・ワンセグ放送はフルセグ放送に比べ画質が劣りますのであらかじめご了承ください。

■ ワンセグ放送を受信しにくい場所

次のような場所ではワンセグ放送を受信しにくい場合があります。

- ・ 移動中の自動車や電車の中
- ・ 放送局から遠く離れた場所
- ・ 山や高い建物のかげになっている場所
- ・ トンネルの中や地下街、機密性の高い建物の中
- ・ 電圧線やネオン、無線局、線路、高速道路の近く

上記のような場所では受信している場合は、電波状態の良い場所まで移動してお楽しみください。

防水について

本体は[JIS IPX7*](旧JIS保護等級7 防浸形)相当の防水仕様になっており、完全な防水型ではありませんので、以下の点に注意してお取り扱いください。

なお、本製品付属のリモコンは、生活防水(IPX4 防滴形)相当の防水性能です。

- ・ お風呂や水辺などで使用する場合、お湯や水の中に本機を浸したり、入れたりしない。
- ・ 多量の水しぶきをかけない。
- ・ お風呂や水辺で使用する場合は、電源に充電電池を使用し、DC IN 12V電源入力端子のカバーをしっかりと閉める。
- ・ 水気の多い場所で使用した後は、必ず柔らかい布などで本機に付いた水分をふき取る。
- ・ 水気の多い場所や湿度の高い場所に長時間放置しない。

! ご注意

上記の注意点を守らずに発生した製品の故障につきましては、保証期間内でも保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

- * 規定の圧力および時間で水中に沈めたとき、有害な影響を生じる量の水の浸入がないもの。

液晶パネルについてのご注意

液晶パネルは膨大な数の薄膜トランジスタ（TFT）で構成されています。画面上の少数のドットに欠落、変色、発光が見られることがありますが、これはTFT液晶技術に起因するもので、製品自体の欠陥によるものではありません。

お手入れ

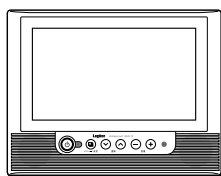
お手入れは、必ず電源スイッチを切り、外部電源を抜いてから行なってください。

- ・ 本体の汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ・ 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布にひたし、固く絞って拭き、その後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
- ・ シンナーやベンジン、スプレー式のクリーナーは、本体表面の塗装を傷めたり、故障の原因となったりしますので、使用しないでください。

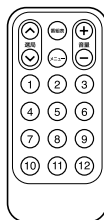
同梱品の確認

ご使用になる前に同梱品をご確認ください。

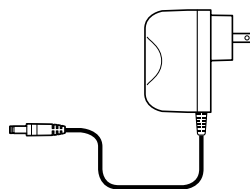
- 本体（1）



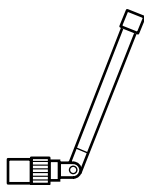
- 赤外線リモコン（1）



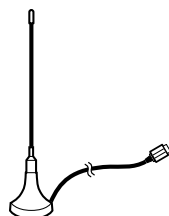
- ACアダプタ（1）



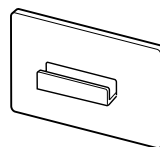
- ロッドアンテナ（1）



- 外部アンテナ（1）



- 取付台座（両面テープ付）（1）



- 外部アンテナ固定用プレート（両面テープ付）（1）
- ユーザーズマニュアル（保証書含む）（1）※本書

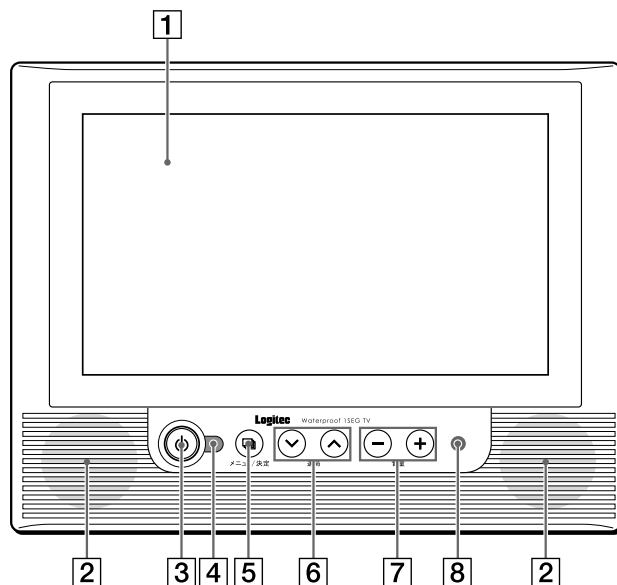
- はじめてお使いになる場合は、充電電池を充電し（12ページ）、受信可能なチャンネルを登録（14ページ）してください。
- 本体とリモコンで同じ番号のボタンは、同じ働きをします。

1 ご注意

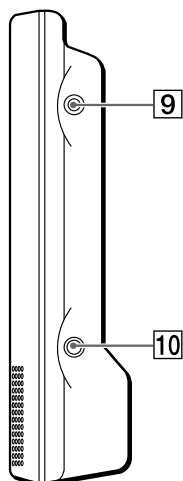
本体およびリモコンのボタンをつめやとがった物で押さないでください。

■ 本体

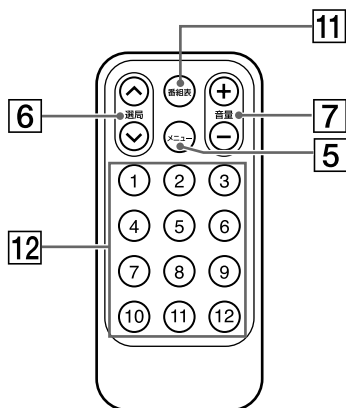
前面



右側面



■ リモコン



1 7インチワイド液晶画面

2 スピーカー部

3 〇 (主電源) ボタン

ボタンを押して電源をオン/オフします。

4 電源ランプ

緑色点灯：電源が入っていることを示します。

赤色点滅：充電中を示します。充電が終わると、緑色点灯（電源オン状態）または消灯（電源オフ状態）します。

5 [メニュー/決定] ボタン

ボタンを押すと、メニュー画面が表示され、次の項目の設定や表示ができます。

操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

チャンネル登録 (→ 14ページ)

チャンネルリスト表示 (→ 18ページ)

番組表表示 (簡易EPG) (→ 18ページ)

字幕表示設定 (→ 19ページ)

アイコン表示設定 (→ 19ページ)

画面の明るさ設定 (→ 20ページ)

音声多重設定 (→ 20ページ)

6 [選局 v/入] ボタン

登録されているチャンネルを選びます。

メニュー画面や番組表などのリスト表示中には、リストの項目を選べます。

7 [音量-/+] ボタン

音量を調節します。

8 リモコンセンサー

リモコンからの信号を受信します。

9 (ANT) ANT (アンテナ接続) 端子

付属のアンテナを接続します。

10 DC IN 12V電源入力端子

付属のACアダプタを接続します。

浴室や海辺など、水気のあるところでは、防水機能を維持するために必ずカバーを閉め、充電池で使用してください。

11 [番組表] ボタン

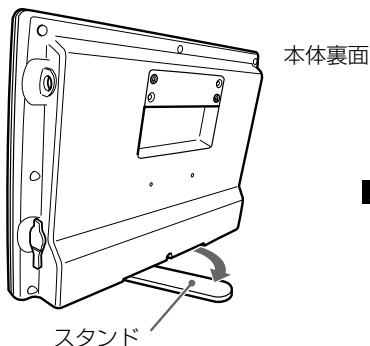
「チャンネルリスト」と「番組表」を表示します。

12 [ダイレクト選局1~12] ボタン

登録済みチャンネル番号の数字ボタンを押すと、チャンネルを選ぶことができます。

スタンドを使った設置

本体底のスタンドの端を持ち、図のように裏面の方向へスライドさせる。

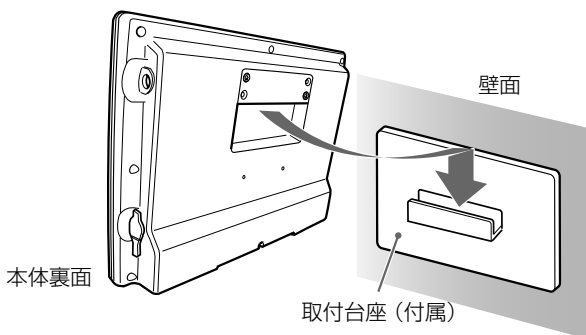


⚠️ ご注意

- ・スタンドを使って設置する場合、設置する面は平らで安定した場所をお選びください。
- ・設置後、液晶面が手前に倒れないように注意してご使用ください。

取付台座を使った設置（浴室の壁など）

- 1 浴室の壁など、取付台座を設置する場所を決める。
- 2 取付台座を設置する壁面を乾いた布などで拭き、汚れやほこり、水分、油分を取る。
- 3 取付台座裏面の両面テープの紙を剥がし、取付台座の上下を確かめて壁にしっかりと貼り付ける。
- 4 貼り付けた取付台座を軽く引っ張り、確実に固定されていることを確認する。
- 5 取付台座のどっぱり部分に、本体裏にあるくぼみ部分をひっかける。



⚠️ ご注意

取付台座の取り付け不備、または不安定な場所への設置が原因による落下や、浴槽等への水没について、弊社は一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

電源について

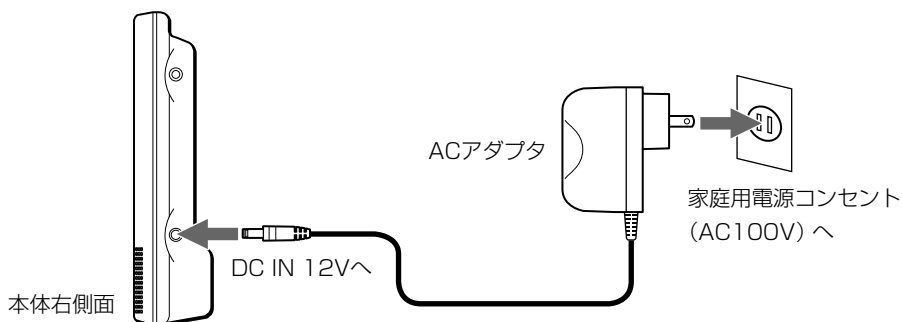
本機の電源には、充電電池、家庭用電源（AC100V）がお使いいただけます。

充電電池で使う

本機には、リチウムイオン電池が内蔵されています。付属のACアダプタを使って充電すれば、好きな場所でワンセグ放送を楽しむことができます。

⚠️ ご注意

初めてお使いになる場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してください。内蔵の充電電池は、自然放電により電圧が低下しています。



■ 電池持続時間のめやす

通常の使用状態で満充電すると、約3時間お使いいただけます。

電池残量が少なくなるとアラームのメッセージが表示されますので、充電してお使いください。残量ゼロから満充電までの充電時間は、約4時間です。

⚠️ ご注意

- ・ 電池持続時間のめやすは、充放電をくり返すことにより短くなります。
- ・ 内蔵充電電池にも寿命があり、本機の充電電池では約300回の充放電が可能です。ただし、使用状態や環境により異なります。

家庭用電源で使う

付属のACアダプタをつなぎ、家庭用電源でワンセグ放送を楽しむこともできます。「充電電池で使う」と同じように、付属のACアダプタを接続したままお使いください。

⚠️ ご注意

ACアダプタを接続しているときは防水になりません。浴室や水辺など水気のあるところで使用する場合は、必ず電源に充電電池を使用してください。ACアダプタを接続したまま使用すると、感電や火災の原因となります。

アンテナを接続する

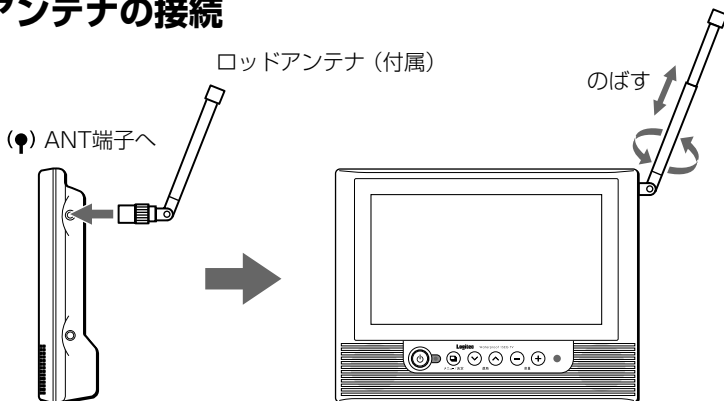
付属のロッドアンテナを本体の(●) ANT端子に接続します。また、受信状態を良くしたいときは付属の外部アンテナを接続してください。

⚠ ご注意

- ・ アンテナを接続するときは、必ず本体の(●) ANT端子部が乾いていることを確認してください。濡れたまま接続すると、火災や感電の原因となります。

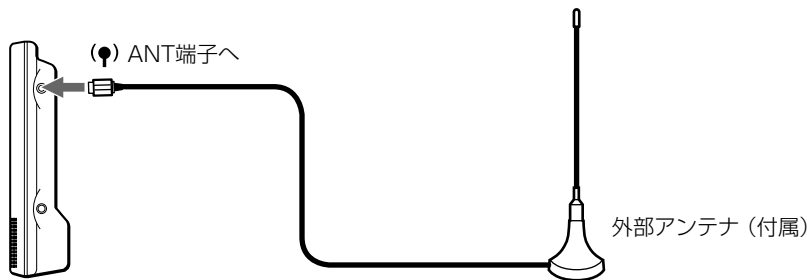
アンテナはまっすぐ最後まで差し込んだ状態でご使用ください。
アンテナの取付が不完全な状態では、破損のおそれがありますのでご注意ください。

ロッドアンテナの接続



外部アンテナの接続

外部アンテナの底面は磁石になっています。金属のない場所に設置する場合は、設置場所の水分や汚れを取り除いてから、付属の「固定用プレート」を貼り付けてください。



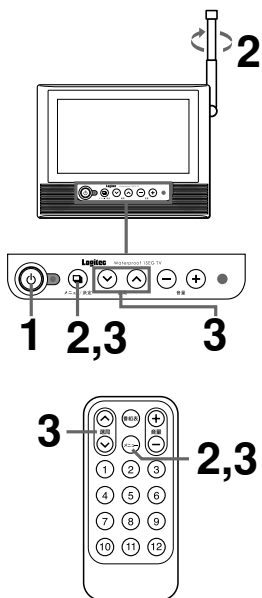
⚠ ご注意

- ・ 外部アンテナを机上や壁面などに設置する場合は、誤って目などに当たらないよう、位置や高さ要充分ご注意ください。
- ・ パソコンなどの精密機器の傍には設置しないでください。磁石の影響で壊れる場合があります。

チャンネルを登録する

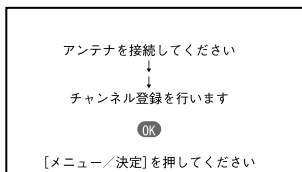
お使いになる前に、必ずチャンネルを登録してください。（「はじめてお使いになる場合」参照）
また、都道府県などの受信エリアを越えて使用する場合は、そのエリアで受信できるチャンネルを登録し直す必要があります。（「チャンネルを再登録する場合」参照）

はじめてお使いになる場合



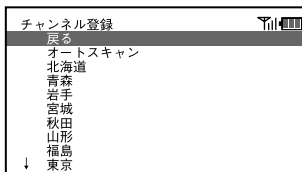
1 電源ボタンを押して電源を入れる。

はじめてチャンネルを登録する場合は、ガイド画面が表示されます。



2 アンテナの接続を確認し、[メニュー/決定] ボタンを押す。

チャンネル初期登録の画面が表示されます。



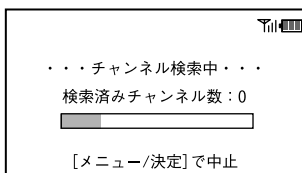
3 [選局 v/∧] ボタンで「オートスキャン」または今いる

都道府県（受信エリア）を選び、[メニュー/決定] ボタンを押して決定する。

チャンネル検索が開始されます。

「オートスキャン」を選ぶと、現在の場所で受信可能なチャンネルを自動検索して表示します。

都道府県を選ぶときは、[音量-/+]ボタンでページ送りができます。



4 チャンネル検索が終了すると、チャンネルリスト画面が表示される。

表示されたチャンネルが本機に登録され、[選局 \checkmark / \wedge] ボタン、またはリモコンの [ダイレクト選局1~12] ボタンでチャンネルを選択することができます。

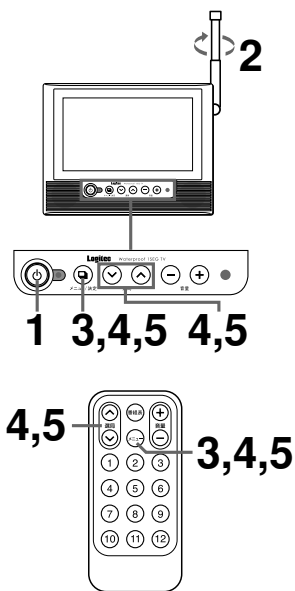
| チャンネルリスト | | ▶ |
|------------|--------|---|
| 1 | NHK総合 | |
| 2 | NHK教育 | |
| 4 | 日本テレビ | |
| 5 | テレビ朝日 | |
| 6 | TBSテレビ | |
| 7 | テレビ東京 | |
| 8 | フジテレビ | |
| [>メニュー画面へ] | | |

⚠ ご注意

チャンネル番号は、家庭用の固定テレビの番号と異なります。

チャンネルを再登録する場合

都道府県などの受信エリアを越えて使用する場合は、現在地のチャンネルを登録する必要があります。



1 電源ボタンを押して電源を入れる。

2 接続したアンテナを動かし、受信感度の良い方向に向ける。

3 [メニュー/決定] ボタンを押してメニュー画面を表示する。

| メニュー | | ▶ |
|--------------|--|---|
| [戻る] | | |
| [チャンネル登録] | | |
| [チャンネルリスト表示] | | |
| [番組表表示] | | |
| [字幕表示設定] | | |
| [アイコン表示設定] | | |
| [画面の明るさ設定] | | |
| [音声多重設定] | | |

4 [選局 \checkmark / \wedge] ボタンで「チャンネル登録」を選び、[メニュー/決定] ボタンを押して決定する。

チャンネル登録画面が表示されます。

| チャンネル登録 | | ▶ |
|---------|--|---|
| [戻る] | | |
| オートスキャン | | |
| 北海道 | | |
| 青森 | | |
| 岩手 | | |
| 宮城 | | |
| 秋田 | | |
| 山形 | | |
| 福島 | | |
| ↓ 東京 | | |

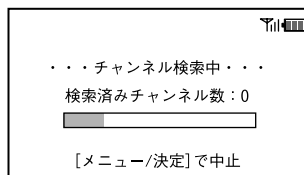
チャンネルを登録する

- 5** [選局 \vee/\wedge] ボタンで「オートスキャン」または今いる都道府県（受信エリア）を選び、[メニュー/決定] ボタンを押して決定する。

チャンネル検索が開始されます。

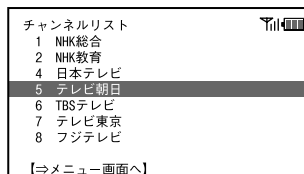
「オートスキャン」を選ぶと、現在の場所で受信可能なチャンネルを自動検索して表示します。

都道府県を選ぶときは、[音量 $-/+$] ボタンでページ送りができます。



- 6** チャンネル検索が終了すると、チャンネルリスト画面が表示される。

表示されたチャンネルが本機に登録され、[選局 \vee/\wedge] ボタンまたはリモコンの[ダイレクト選局1~12]ボタンでチャンネルを選択することができます。



! ご注意

チャンネル番号は、家庭用の固定テレビの番号と異なります。

■ 「チャンネルが見つかりませんでした」と表示が出たら

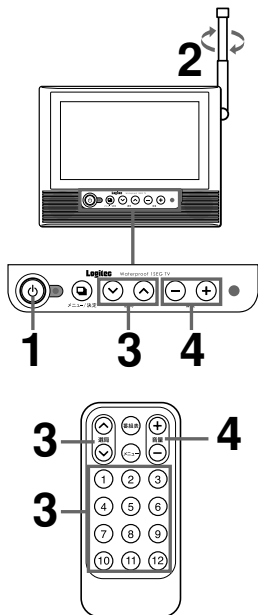
電波の状況により、チャンネルを登録することができません。電波が届くところまで移動してから、再度チャンネルを登録してください。

■ 登録中に [メニュー/決定] ボタンを押すと

チャンネル登録が中止されます。それまでに検索したチャンネルも登録されませんのでご注意ください。

❶ ご注意

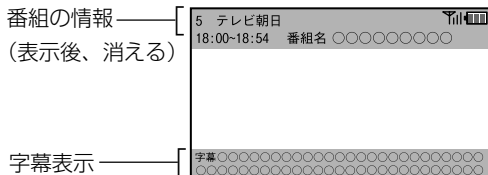
初めてお使いになるときや、都道府県（受信エリア）の境界を越えて使用する場合は、チャンネル受信（チューニング）を行い、受信できるチャンネルを登録してください。（14・15ページ）



1 電源ボタンを押して電源を入れる。
起動後、画面に「受信中」が表示されます。

2 接続したアンテナを動かし、受信感度の良い方向に向ける。

3 [選局 \vee/\wedge] ボタン、またはリモコンの[ダイレクト選局 1～12] ボタンでチャンネルを選ぶ。
現在放送中の番組が表示されます。



* 字幕表示の方法は変更できます。（19ページ）

4 [音量 $-/+$] ボタンで音量を調節する。

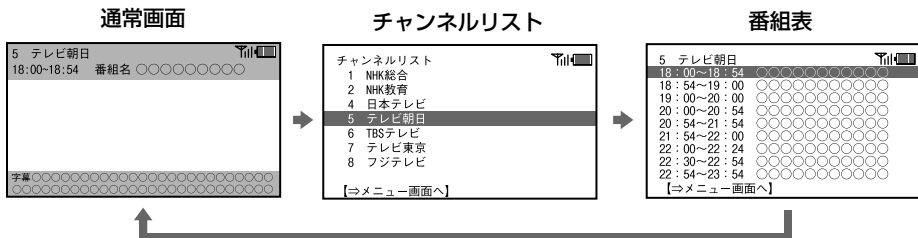
■ 番組の受信状態が悪いときは

接続したアンテナの方向を変えたり、受信位置を移動したりして受信感度の良い所を探してください。

また、場所によっては電波が届かない所があり、この場合は画面に「受信できません」と表示されます。電波が届くところまで移動してからお楽しみください。

チャンネルリスト・番組表を表示する

番組受信中に、リモコンの[番組表]ボタンを押すと、チャンネルリストや番組表を表示することができます。ボタンを押すごとに、次のように画面が切り替わります。



- チャンネルリスト・番組表を表示中、30秒間何も操作しない場合、通常画面に自動的に戻ります。
- 番組表は、受信中のチャンネル分のみ表示できます。

■ メニュー画面からチャンネルリストと番組表を表示する

- 1 電源が入っているときに[メニュー/決定]ボタンを押す。
- 2 「チャンネルリスト表示」または「番組表表示」を選び、[メニュー/決定]ボタンを押す。

■ チャンネルリストから選局する

チャンネルリスト表示中に[選局 √/△]ボタンでチャンネルを選び、[メニュー/決定]ボタンを押すと、選んだチャンネルの番組を見ることができます。リモコンの[ダイレクト選局1~12]ボタンでも同じです。

📌 ご注意

チャンネル番号は、家庭用の固定テレビの番号と異なります。

■ 「番組表」から「番組情報」を見る

「番組表」表示中に[選局 √/△]ボタンで番組を選び、[メニュー/決定]ボタンを押すと、選んだ番組の「番組情報」を見ることができます。

もう一度[メニュー/決定]ボタンを押すと、「番組情報」が消えて「番組表」に戻ります。

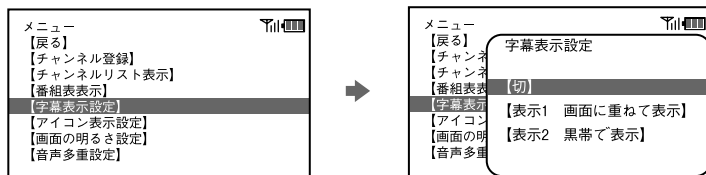
各種設定をする（メニュー画面）

メニュー画面から、画面の表示や音声を設定することができます。

■ 字幕表示を設定する

テレビ画面の下部に表示される字幕表示について設定します。

- 1 本機の電源が入っているときに、[メニュー／決定] ボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2 [選局 \vee/\wedge] ボタンで「字幕表示設定」を選び、[メニュー／決定] ボタンを押して決定する。
字幕表示設定画面に、設定項目が表示されます。

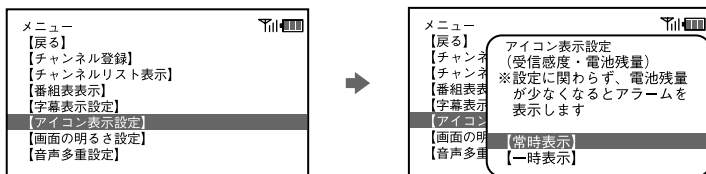


- 3 [選局 \vee/\wedge] ボタンで希望の設定項目を選び、[メニュー／決定] ボタンを押して決定する。
設定が完了し、メニュー画面に戻ります。
- 4 メニュー画面の「戻る」を選び、[メニュー／決定] ボタンを押して元の画面に戻る。
または、30秒間何も操作しない場合も、元の画面に自動的に戻ります。

■ アイコン表示を設定する

テレビ画面の右上に表示される「受信感度」と「電池残量」のアイコン表示について設定します。

- 1 本機の電源が入っているときに、[メニュー／決定] ボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2 [選局 \vee/\wedge] ボタンで「アイコン表示設定」を選び、[メニュー／決定] ボタンを押して決定する。
アイコン表示設定画面に、設定項目が表示されます。



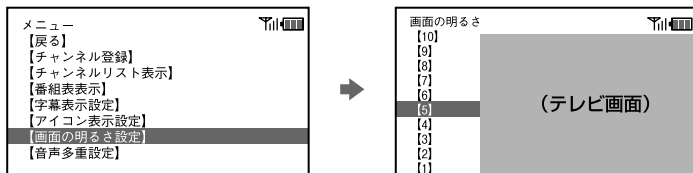
- 3 [選局 \vee/\wedge] ボタンで希望の設定項目を選ぶ。
「常時表示」：常にアイコンを表示する。
「一時表示」：テレビ画面上では、最初の5秒間アイコンを表示する。(チャンネル切り替え時やメニュー画面では再表示されます。)
- 4 [メニュー／決定] ボタンを押して決定する。
設定が完了し、メニュー画面に戻ります。
- 5 メニュー画面内の「戻る」を選び、[メニュー／決定] ボタンを押して元の画面に戻る。

各種設定をする（メニュー画面）

■ テレビ画面の明るさを設定する

テレビ画面の明るさを10段階で設定することができます。

- 1 本機の電源が入っているときに、[メニュー／決定]ボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2 [選局 \vee/\wedge]ボタンで「画面の明るさ設定」を選び、[メニュー／決定]ボタンを押して決定する。
設定画面が表示されます。

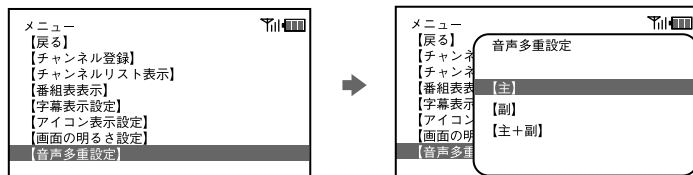


- 3 画面を見ながら[選局 \vee/\wedge]ボタンで希望の明るさを選び、[メニュー／決定]ボタンを押して決定する。
設定が完了し、メニュー画面に戻ります。
- 4 メニュー画面の「戻る」を選び、[メニュー／決定]ボタンを押して元の画面に戻る。
または、30秒間何も操作しない場合も、元の画面に自動的に戻ります。

■ 音声多重放送を設定する

主音声、副音声などの音声多重番組を楽しむときの、音声を設定することができます。

- 1 本機の電源が入っているときに、[メニュー／決定]ボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。
- 2 [選局 \vee/\wedge]ボタンで「音声多重設定」を選び、[メニュー／決定]ボタンを押して決定する。
設定画面が表示されます。



- 3 [選局 \vee/\wedge]ボタンで希望の音声設定を選び、[メニュー／決定]ボタンを押して決定する。
設定が完了し、メニュー画面に戻ります。
- 4 メニュー画面の「戻る」を選び、[メニュー／決定]ボタンを押して元の画面に戻る。
または、30秒間何も操作しない場合も、元の画面に自動的に戻ります。

使用中に調子が悪いようなときは、修理をご依頼になる前に、次の点をご確認ください。

| 現象： | 確認／処置 |
|-------------------------|---|
| 電源が入らない： | <p>充電電池が消耗していませんか？</p> <p>→ 充電電池で使用する場合は、ACアダプタを接続し、充電してから使用する。(12ページ)</p> <p>→ 充電電池の充電ができない場合は、23ページにある弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。</p> |
| 音が出ない： | <p>音量が最小になっていませんか？</p> <p>→ 音量ボタンで調節する。(10ページ)</p> |
| 映像全体が白っぽい、 黒っぽい： | <p>明るさの調整がされていますか？</p> <p>→ 使用する環境にあった明るさに調整する。(20ページ)</p> |
| 映像や音声が止まる、 とぎれる、乱れる： | <p>電波が弱い場所や、高い建物のかげで使用していませんか？</p> <p>→ 外部アンテナを接続し、受信状態の良い場所にアンテナを設置する。それでも改善しない場合は、受信状態の良い場所まで移動してから使用する。(13ページ)</p> |
| 特定のチャンネルが 受信できない： | <p>受信エリアがかわっていませんか？</p> <p>→ チャンネルを登録し直す。(15ページ)</p> |
| 本体やアダプタが熱い： | <p>使用中は熱くなりますので故障ではありません。ただし、異常に熱い場合は直ちに使用を中止し、ACアダプタをコンセントから抜き、23ページにある弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。</p> |
| リモコンでの操作が できない： | <p>リモコンの電池が消耗していませんか？</p> <p>→ 電池は工場出荷時に入れていますので、電池寿命が本来よりも短い場合があります。操作できなくなった場合は、新しい電池と交換してください。</p> |

主な仕様

| | |
|-----------|---|
| 製品名 (型式) | LTV-1S700WP |
| 外形寸法 | 200mm×154mm×38mm |
| 質量 | 約600g |
| 電源電圧 | DC12V |
| 消費電力 | 受信時：600mA、待機時：0mA (充電電流を除く) |
| 充電池 | 満充電時の使用可能時間：約3時間 充電時間：約4時間 充電可能回数：約300回 |
| 使用温度範囲 | 0℃～45℃ |
| 保存温度範囲 | -5℃～+60℃ |
| 対応放送方式 | 地上デジタルTV ワンセグ放送 |
| 受信可能チャンネル | 470～770MHz (UHF：13ch～62ch) |
| 接続端子 | アンテナ入力 1系統 (SMA、50Ω) 電源入力 1系統 (2.5.2電源ケーブル仕様) オーディオ出力 0.3W+0.3W |
| 本体操作スイッチ | 電源、選局 \vee/\wedge 、音量 $+/-$ 、メニュー $/$ 決定 |
| 本体表示部 | 電源ON時：緑点灯 充電時：赤点滅 |
| リモコン受光部 | 内蔵 |

リモコン

| | |
|--------|---|
| 使用電源 | ボタン電池CR2025 (1個) |
| 操作スイッチ | 選局 \vee/\wedge 、音量 $+/-$ 、番組表、メニュー $/$ 決定、ダイレクト選局1～12 |

同梱品

| |
|----------------------------|
| 本体 (1) |
| 赤外線リモコン (1) |
| AC アダプタ (1) |
| ロッドアンテナ (1) |
| 外部アンテナ (1) |
| 取付台座 (両面テープ付) (1) |
| 外部アンテナ固定用プレート (両面テープ付) (1) |
| ユーザーズマニュアル (保証書含む) (1) *本書 |

* 本製品の仕様や外観は改良のため変更する場合がありますので、ご了承ください。

サポート 修理受付窓口のご案内

お問い合わせの前に…

1. 本ユーザーズマニュアルを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。
 2. ユーザーズマニュアル内の「故障かな、と思ったら」には、よくある質問と解決方法が紹介されていますので、確認してみてください。
 3. 弊社Webサイト (<http://www.logitec.co.jp/>) では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。
- ※ 問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。FAXにてお問い合わせの際は、お客様のお名前、住所、電話番号、お問い合わせいただく製品名称、シリアル番号、故障の状態（なるべく詳しく）をご記入ください。

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL : 0570-022-022 受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00
FAX : 0570-033-034 月曜日 ~ 金曜日
(祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX共）、IP電話（TEL、FAX共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX共）はご利用になれません。

修理について

- 修理依頼品については、下記に記す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0192

長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社 修理サポートセンター（3番受入窓口）

TEL : 0265-74-1423

FAX : 0265-74-1403

受付時間：9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

月曜日 ~ 金曜日

(祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

○上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス（※）等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

※データ消去サービスやオンライン保守サービス、ピックアップサービス等のサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトを参照ください。

◎修理ご依頼時の確認事項

- ・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所/電話番号）」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りもりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- ・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明や動画を掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付控えは、大切に保管願います。

■個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的の為に関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので安心ください。